

2023年10月3日

4K60p(4:4:4)までの広範囲アップスケーリング・ダウンスケーリングに対応 『4K 対応 HDMI ビデオスケーラー』 発売



発売日：2023年10月4日（水）

ジャパンマテリアル株式会社（代表取締役社長：田中久男、三重県三重郡）は、カナダ MuxLab（マックスラボ）社の新製品『4K 対応 HDMI ビデオスケーラー（型番：MUX-CH500438-V2）』を10月4日（水）に発売いたします。

本製品は、4K60p（4：4：4）までの HDMI 信号を広範囲でアップスケーリングおよびダウンスケーリングできる Pro AV 向けビデオスケーラーです。ライブイベントや常設システムなどでさまざまなソース機器をお使いになる場合でも、映像を安定して表示できます。



広範囲アップ&ダウンスケーリングが可能な多機能スケーラー

4K60p(4:4:4)までの HDMI 信号をアップスケーリング、およびダウンスケーリングすることが可能なビデオスケーラーです。1024×768～4096×2160 の広範囲で計 14 種類のスケーリングに対応し、任意の解像度で出力できます。映像システムにおいて、PC やカメラ、モバイル機器など解像度の異なる複数のソース機器を切り替えて表示される場合でも、本機を介することで映像信号を安定して表示できます。また、入力した HDMI 音声をデジタル/アナログ音声に分離（デエンベデッド）して出力することも可能です。



安定した映像表示の継続が可能

ソース機器やスイッチャー、ケーブルなどの仕様や不具合によって、映像がうまく表示されなかったり、解像度が変わってしまったりする場合においても、本機を接続することでこれらの事象を回避し、映像を安定して表示できます。表示機器へ入力信号が送信されていない場合、表示機器に対して本機が黒画像の HDMI 信号を出力し続けるため、エラーメッセージなどが表示されてしまうことを避けられます。黒画像を青画像に変更することも可能です。

HDMI 音声デエンベデッド対応

入力した HDMI 信号にエンベデッド（重畳）された音声をデジタル・アナログ音声に分離（デエンベッド）して出力できます。HDMI 出力端子に何も接続せず、音声出力端子から音声のみの抽出することも可能です。

プリセット EDID

解像度、リフレッシュレートや音声の異なるプリセット EDID を搭載しています。プリセット EDID により、本機が介在しても「表示しない」「マルチチャンネル音声で再生されない」などの不具合事象は生じません。

HDCP2.2/1.4 対応

HDCP2.2 の 4K コンテンツにも対応します。

対応オーディオフォーマット

出力端子によって、対応オーディオフォーマットが異なります。

- **HDMI** : LPCM 2CH, 5.1CH, 7.1CH, Dolby TrueHD, Dolby Digital Plus, Dolby Atmos, DTS-HD Master audio
- **SPDIF** : Dolby Digital, DTS5.1, PCM2.0
- **3.5mm ステレオミニ** : PCM2.0

電源コネクタ一部ロック機構

本機コネクタ一部のロック機構により、AC アダプターの抜け落ちを防止します。



MuxLab (マックスラボ) 社は、カナダ・モントリオールに本社を構え、1984 年の創業以来、付加価値の高いコネクティブ機器を提供し続ける業界屈指のデザインカンパニーです。高品位でありながらコスト競争力に優れ、信頼性の高いプロビデオ・オーディオ・ブロードキャスト・CCTV 向け製品を提供し、放送局、イベント、博物館、空港、ブライダル、学校、病院、商業施設、スポーツ施設などの様々なシーンで活用されています。

お問合せ先

ジャパンマテリアル株式会社 グラフィックソリューション事業部 グラフィックソリューション部

〒102-0082 東京都千代田区一番町 5-3 アトラスビル 4 階

E-mail: sales-IT@j-material.jp URL: <https://jmg.jp/> (グラフィックソリューション部専用 HP)

※当事業部では、従業員の在宅勤務を実施しております。お問い合わせはメールまたは WEB サイトのお問い合わせフォームよりお願いいたします。お手数をおかけいたしますが、何卒よろしくお願い申し上げます。

※記載されている事柄は、予告無しに変更される場合があります。※記載された商品名は各社の商標または、登録商標です。